令和４年度

八 街 市 自 動 車 騒 音 常 時 監 視 業 務

報　告　書

令和５年３月

株式会社 中央クリエイト

目　次

１．調査概要 1
1-1 調査件名 1
1-2 目的 1
1-3 履行場所 1
1-4 履行期間 1
1-5 準拠する法令等 1
1-6 発注部署 1
1-7 調査機関 1

２．調査内容 3
2-1 基礎調査項目及び評価対象路線 3
2-2 道路調査 6
2-3 沿道調査 6
2-4 騒音調査 6
2-5 交通量調査等 8
2-6 面的評価 8

３．調査結果 11
3-1 騒音調査結果 11
3-2 交通量等調査結果 16

４．面的評価結果 17
4-1 評価区間 17
4-2 評価結果（本年度調査） 19
4-3 評価結果（5 年間） 20

５．実施計画の見直し 24
5-1 R5 年度実施計画 24

６．適用基準等 26
6-1 騒音に係る環境基準 26

＜資料編＞
１．令和 4 年度常時監視結果報告（環境省報告様式） 資-1
２．測定地点詳細図 資-13
３．評価区間位置図 資-17
４．環境基準達成状況の評価区間別の一括評価 資-25
５．騒音測定結果（10 分値） 資-39
６．交通量測定結果（10 分値） 資-47
７．写真資料 資-53

１．　調査概要

１－１　調査件名

「令和４年度 八街市自動車騒音常時監視業務」

１－２　目的

本業務は、八街市内における自動車騒音の状況について、騒音規制法第 18 条第 1 項の規定に基づき、環境省が配布する面的評価支援システムを使用して常時監視を実施するものである。

１－３　履行場所

市内指定場所３区間（3 地点）（次ページ、図 1-3 調査路線（区間）全体図参照）

１－４　履行期間

令和４年 12 月 7 日から令和５年３月 23 日まで

１－５　準拠する法令等

（１）「環境基本法」（平成５年 11 月 19 日法律第 91 号）
（２）「騒音規制法」（昭和 43 年６月 10 日法律第 98 号）
（３）「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年９月 30 日環境庁告示第 64 号）
（４）「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」（平成 23 年９月 14 日付環水大自発第 110914001 号）
（５）「自動車騒音常時監視マニュアル」（平成 27 年 10 月環境省）
（６）「自動車騒音常時監視結果報告要領」
（７）「面的評価支援システム操作マニュアル」
（８）その他関係法令等

１－６　発注部署

八街市 経済環境部環境課
TEL：043-443-1406

１－７　調査機関

株式会社 中央クリエイト 千葉営業所
千葉県市川市原木 3-1-14
電話　047-329-2737

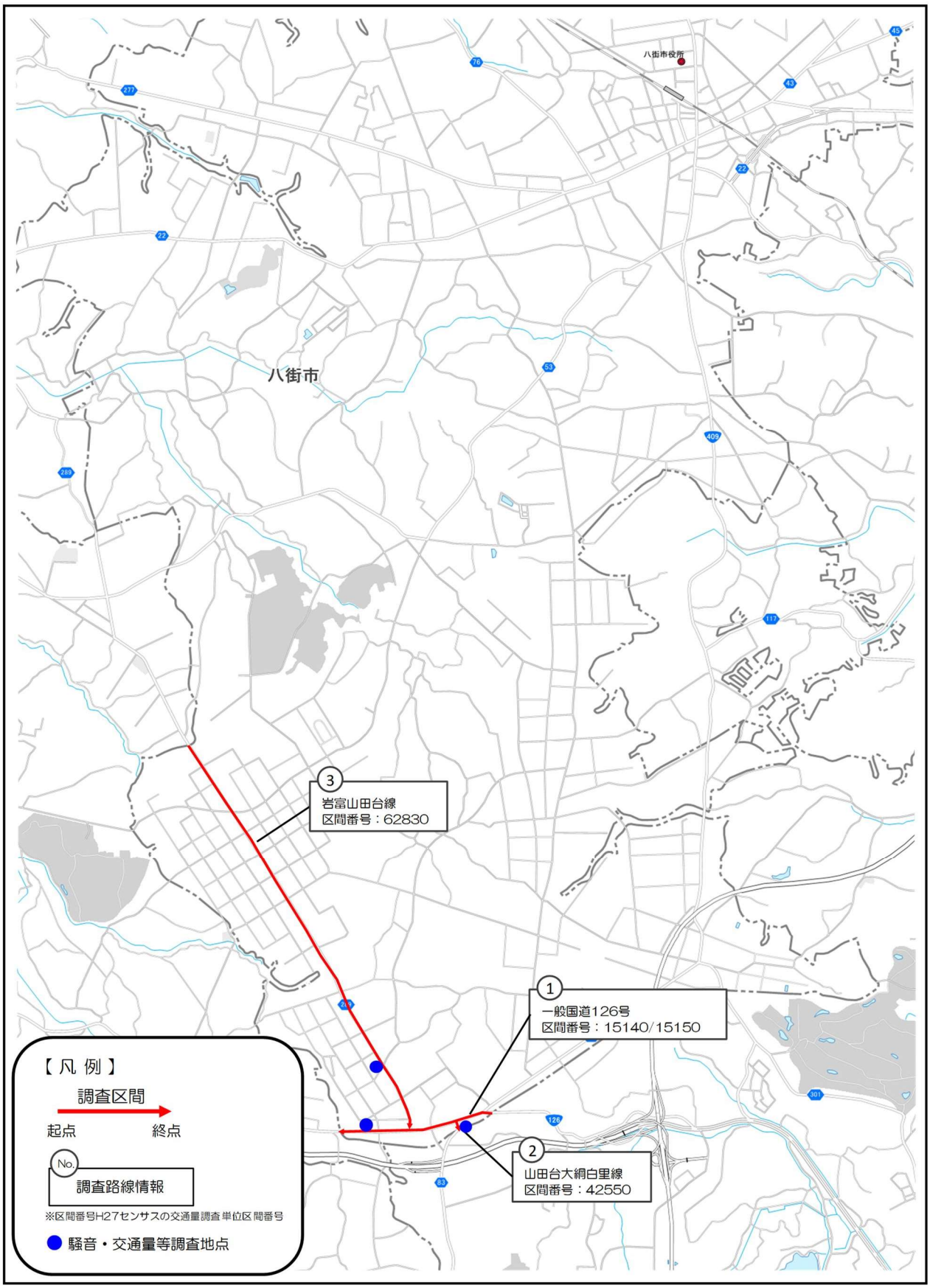


図 1-3　調査路線（区間）全体図

２．　調査内容

２－１　基礎調査項目及び評価対象路線

八街市の指定する３路線、３区間において調査を実施した。主な調査項目は以下のとおりである。

(1) 道路調査
(2) 沿道調査
(3) 騒音調査
(4) 交通量等の調査

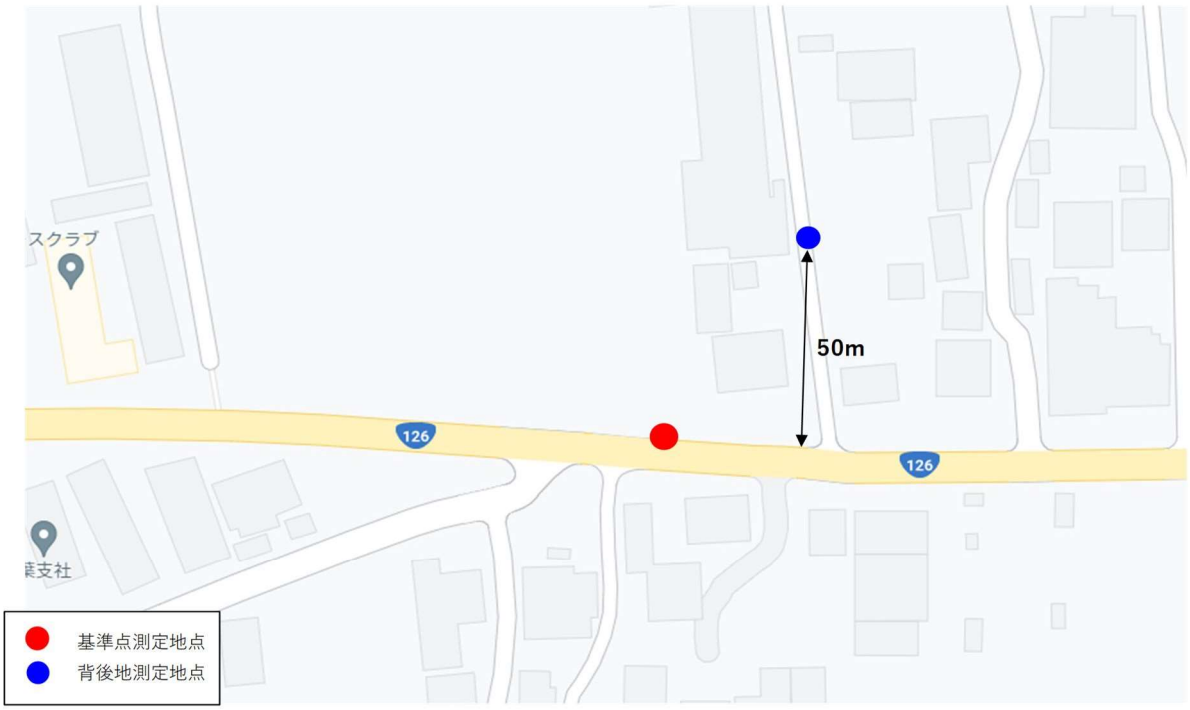
本調査の対象路線を表 2-1-1 に、全体図を図 1-3（P2）に、また騒音交通量等調査における調査地点詳細図を図 2-1-1～図 2-1-2 に示す。

表 2-1-1　調査対象路線（区間）

調査対象路線概要								
地点No.	路線番号	区間番号	路線名	道路種別	車線数	起点	終点	区間延長 (km)
1	126	15140 15150	一般国道126号	3	2	東金市･八街市	八街市･千葉若葉区境	1.3
2	83	42550	山田台大綱白里線	4	2	一般国道126号	八街市･東金市境	0.2
3	289	62830	岩富山田台線	6	2		一般国道126号	4.4

注1）調査対象路線概要はH27道路交通センサス情報に基づく
注2）区間番号はH27道路交通センサスの交通量調査単位区間番号（本文中以降同じ）
注3）道路種別は道路交通センスによる。 3：一般国道　4：主要地方道　6：一般都道府県道

調査地点	調査単位区間番号：15140/15150（一般国道126号）
1	基準点測定地点：山田台288付近　　背後地測定地点：山田台288付近



調査地点	調査単位区間番号：42550（山田台大綱白里線）
2	基準点測定地点：山田台133-6付近　　背後地測定地点：山田1245-4付近

図 2-1-1　調査地点詳細図（調査地点 No.1、No.2）

調査地点	調査単位区間番号：62830（一般国道126号）	
3	基準点測定地点：山田台689付近	背後地測定地点：山田台650-14付近

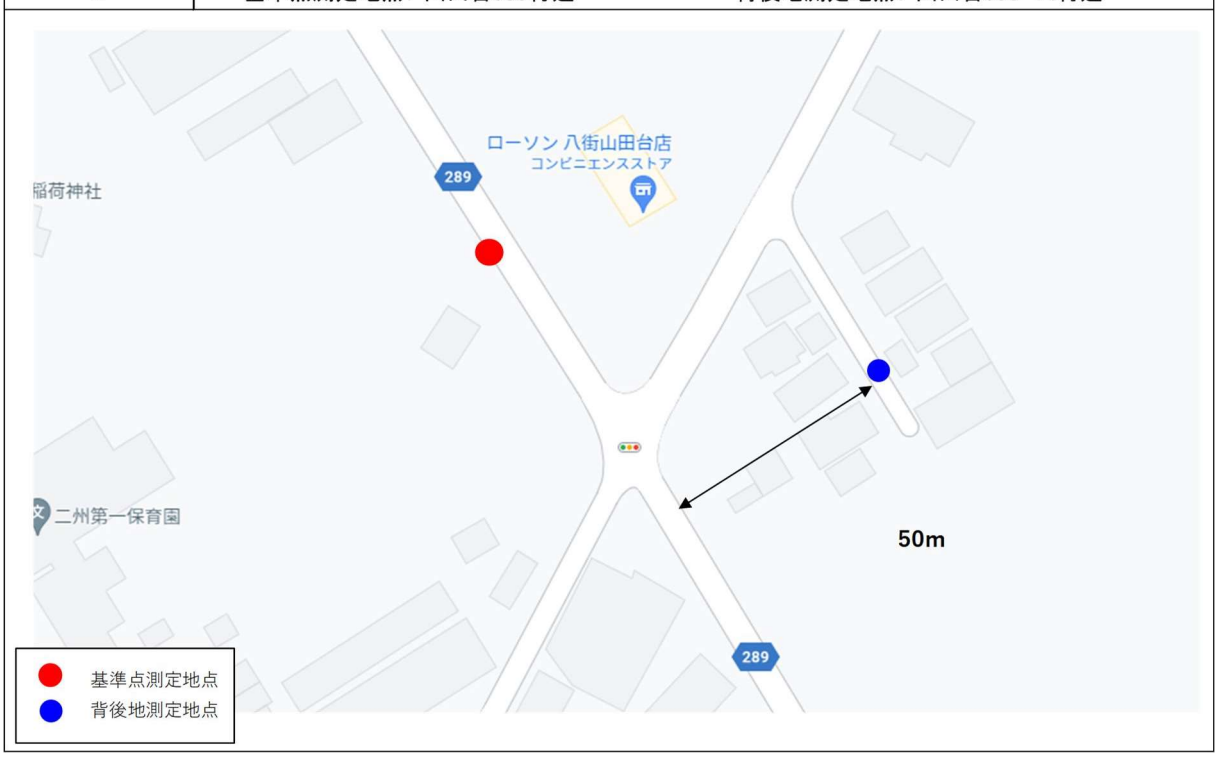


図 2-1-2　調査地点詳細図（調査地点 No.3）

2－2　道路調査

表 2-1-1（P3）に示した調査対象路線の区間において、既存資料の整理、現地調査等によって土地利用状況、道路交通情勢、道路の構造等をとりまとめた。調査した結果から評価区間の設定をし、その内容は面的評価支援システムのソフトに反映させた。

2－3　沿道調査

表 2-1-1（P3）に示した調査対象路線の区間において、道路端から 50mの範囲について住宅等の状況（集合住宅の階数及び戸数等）を把握し取りまとめた。また、住宅地図及び現地調査により、沿道状況が著しく異なることがないか確認した。調査した内容は面的評価支援システムのソフトに反映させた。

2－4　騒音調査

評価対象路線について、基準点、背後地において騒音測定を行った。

測定地点は現地踏査、八街市との協議の上決定した。

2-4-1　調査地点及び調査日程

評価対象路線内の基準点とする騒音測定地点及び調査実施日を表 2-4-1 に示す。

現地調査は令和 5 年 2 月 8 日（水）9 時から翌 9 時まで 24 時間連続で実施した。

表 2-4-1　調査地点及び調査日程

本年度調査						調査実施予定日程	背後地距離(m)
地点No.	区間番号	路線名	基準点測定地点名	背後地測定地点名	上下区分		
1	15140 15150	一般国道126号	山田台288付近	山田台288付近	上	令和5年2月8日(水) 9時～翌9時	50
2	42550	山田台大綱白里線	山田台133-6付近	山田1245-4付近	下		50
3	62830	岩富山田台線	山田台689付近	山田台650-14付近	上		50

2-4-2　騒音測定概要

測定方法は、「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号）で定める方法（日本工業規格　Z　8731「環境騒音の表示・測定方法」）に準じ、24 時間連続で測定した。

騒音測定条件及び使用機器の概要を表 2-4-2、図 2-4-2 に示す。

表 2-4-2　騒音測定使用機器概要

使用機器	積分型騒音計　ﾘｵﾝ㈱NL-21 ﾘｵﾝ㈱NL-42
測定条件	周波数重み特性：A特性
	時間重み特性：FAST
	サンプリング：200ms

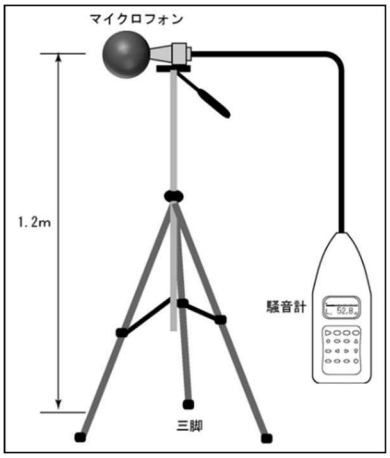


図 2-4-2　騒音測定使用機器概要

(1) 道路近傍騒音レベル

毎正時から 10 分単位で 24 時間連続測定を行い、各 1 時間値を算出した。

除外すべき音の処理は、10 分値の連続測定の中で、異常音により適切な測定値が得られなかった 10 分値を除いて平均処理し、各 1 時間値を算出した。

測定する項目は以下のとおりである。

・昼間等価騒音レベル（LAeq、16h）
・夜間等価騒音レベル（LAeq、8h）
・時間率騒音レベル（LA5/LA10/LA50/LA90/LA95）
・最大値（LAmax）
・最小値（LAmin）

(2) 背後地騒音レベル

当該道路の背後地（50m 付近）に騒音計を設置して、道路近傍騒音および交通量調査と同期して昼間・夜間の観測時間帯のうち各 2 観測時間で騒音レベルを測定し、実測時間は 10 分間以上とした。測定する項目は以下のとおりである。

・昼間等価騒音レベル（LAeq、10min）
・夜間等価騒音レベル（LAeq、10min）
・時間率騒音レベル（LA5/LA10/LA50/LA90/LA95）
・最大値（LAmax）

2－5　交通量調査等

騒音測定と同一地点（道路近傍）において、昼間・夜間の観測時間帯のうち各2観測時間で10分間について測定した。測定する項目は表2-5-1に示すとおり。

また同様に、騒音測定と同一地点（道路近傍）において、昼間、夜間の時間帯の各2観測時間で、方向別、車種別（大型車、小型車）に10台程度のサンプル測定し、通過時間を計測した。

表2-5-1　交通量車種分類

車種分類	自動車の種別、諸元等	ナンバープレート
大型車Ⅰ	大型貨物自動車（車両総重量8トン以上又は最大積載量が5トン以上） 大型バス（乗車定員30人以上）、大型特殊自動車	0，1，2，8，9
大型車Ⅱ	貨物自動車（排気量が2000ccを超え、大型車Ⅰを除く） 中型バス（乗車定員11人～29人）	
小型車	小型貨物車・乗用車・貨客車	3，4，5，6，7
二輪車	オートバイ（原動機付き自転車を含む）	

2－6　面的評価

2-6-1　面的評価の概要

評価対象路線は表2-1-1（P3参照）に示す市内3路線とした。面的評価は、道路端での現地測定結果を基に、道路端から50mの範囲の住居について騒音レベルを推計し、環境基準と比較し評価を行った。

また評価の際には騒音測定結果の他に、道路調査、沿道状況調査結果も面的支援システムのソフト上で反映させた。

面的評価には、環境省の「面的評価支援システム（Ver.5.0.0）」を用いて評価を行った。

2-6-2　面的評価の業務フロー及び面的評価支援システムの設定条件

面的評価支援システムのソフト上では、「初期設定」、「要素設定」（道路設定、沿道設定、騒音設定）を行った後に「騒音推計」を行い、「結果活用」にて面的評価の結果を出力し、整理した。

面的評価の業務フローを図2-6-1に、面的評価支援システムの機能一覧を図2-6-2に示す。

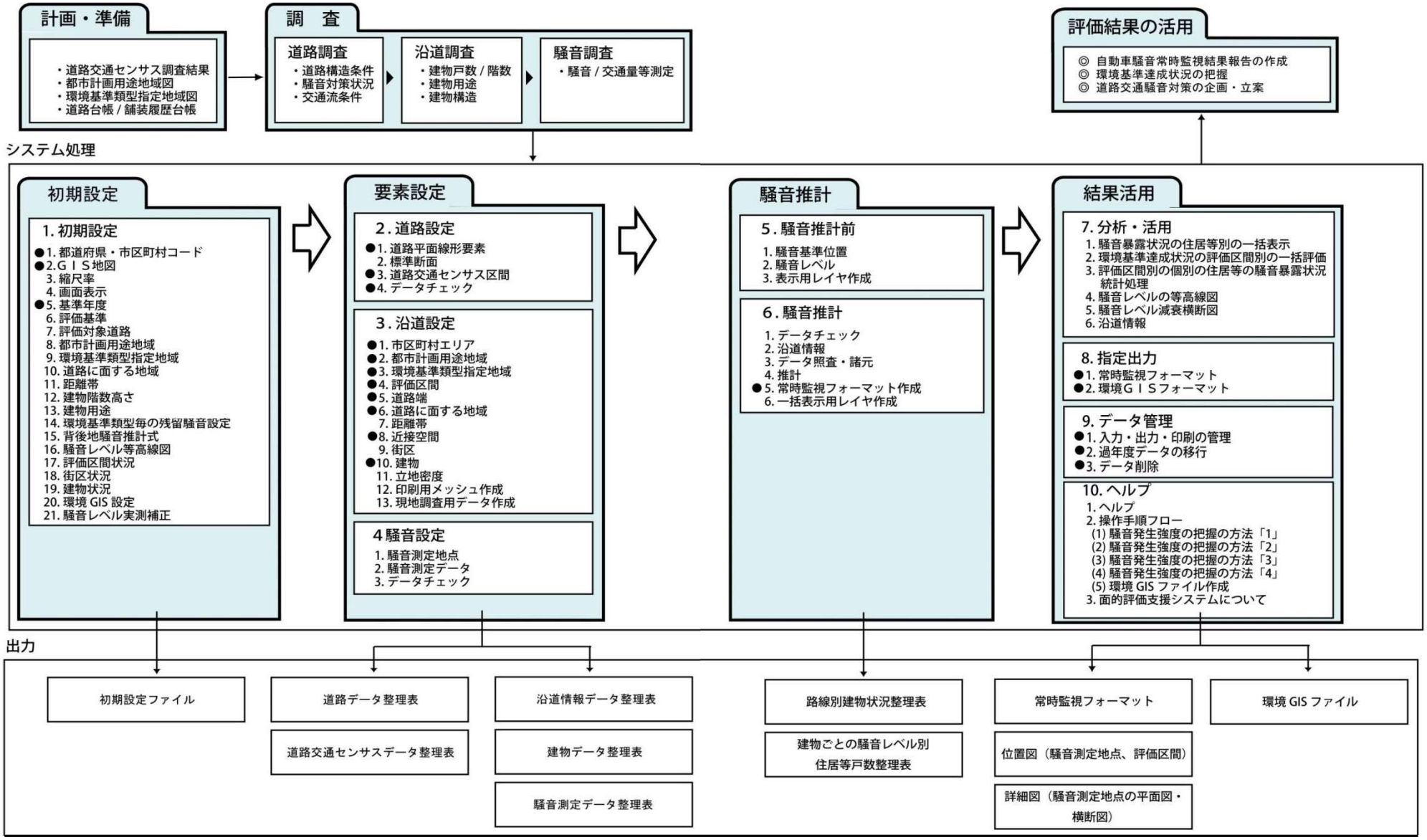


図 2-6-1　面的評価業務フロー図

図 2-6-2　面的評価支援システム機能一覧

3．　調査結果

3－1　騒音調査結果

3-1-1　道路近傍騒音レベル

騒音レベル測定結果総括を表 3-1-1、表 3-1-2 に、１時間値の時間別測定結果及び時間変化グラフを表 3-1-3～表 3-1-5 に示す。

調査結果をみると地点 No.1 の一般国道 126 号では昼間の時間帯は環境基準を満足し、夜間の時間帯は環境基準を超過していた。

No.2 の山田台大網白里線では、昼間と夜間の時間帯ともに環境基準を満足している。

No.3 の岩富山田台線では、昼間の時間帯は環境基準を超過し、夜間の時間帯は環境基準を満足している。

表 3-1-1　騒音測定結果総括表（その 1）

地点No.	路線名(区間番号)	測定場所	騒音測定結果【単位:dB】		環境基準との比較		要請限度との比較	
			昼間 6:00～22:00	夜間 22:00～6:00	昼間	夜間	昼間	夜間
			L_{Aeq}	L_{Aeq}	適否		適否	
1	一般国道126号 (15140/15150)	山田台288付近	70	67	○	×	○	○
2	山田台大綱白里線 (42550)	山田台133-6付近	66	61	○	○	○	○
3	岩富山田台線 (62830)	山田台689付近	71	64	×	○	○	○
環境基準(幹線道路の近接空間)			70	65	—	—	—	—
要請限度(幹線道路の近接空間)			75	70	—	—	—	—

(注)表中の 値 環境基準を(四捨五入で)上回る値を示す。
値 要請限度を(四捨五入で)上回る値を示す。

表 3-1-2　騒音測定結果総括表（その 2）

地点No.	路線名(区間番号)	測定場所	騒音測定結果【単位:dB】													
			昼間(6時－22時)							夜間(22時－翌6時)						
			L_{Aeq}	L_5	L_{10}	L_{50}	L_{90}	L_{95}	L_{Max}	L_{Aeq}	L_5	L_{10}	L_{50}	L_{90}	L_{95}	L_{Max}
1	一般国道126号 (15140/15150)	山田台288付近	70	76	74	64	50	47	90	67	72	67	47	38	36	93
2	山田台大綱白里線 (42550)	山田台133-6付近	66	72	69	60	51	49	95	61	66	61	46	39	38	89
3	岩富山田台線 (62830)	山田台689付近	71	76	73	60	51	50	104	64	64	59	45	35	34	92
環境基準			70	—	—	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	—
要請限度			75	—	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	—	—

(注)表中の 値 環境基準を(四捨五入で)上回る値を示す。
値 要請限度を(四捨五入で)上回る値を示す。

表 3-1-3　騒音レベル測定結果（地点 No.1、1 時間値）

調査地点：　No.1　一般国道126号　山田台288付近
区間番号：　15140/15150
調査日時：　令和5年2月8日（水）9時～翌9時

時間区分		騒音レベル(dB)								環境基準	要請限度
昼夜	時	L_{Aeq}	L_5	L_{10}	L_{50}	L_{90}	L_{95}	L_{Max}	L_{Min}		
昼間	9	**70.5**	76.5	74.4	65.0	52.2	49.9	87.3	44.0	70	75
	10	**70.3**	76.6	74.1	64.1	49.4	47.1	89.6	41.5		
	11	**70.4**	76.5	74.2	64.2	48.8	46.0	88.7	39.9		
	12	**70.3**	76.4	73.9	64.3	50.1	47.9	88.2	40.9		
	13	**70.8**	77.1	74.7	65.3	51.0	48.5	87.1	42.6		
	14	**71.0**	77.0	74.5	65.6	49.7	46.9	88.9	40.6		
	15	**69.8**	75.7	73.5	64.2	50.7	47.1	88.4	39.5		
	16	**69.9**	75.6	73.6	65.0	50.3	46.9	85.7	39.6		
	17	**67.9**	73.3	71.3	63.6	53.5	50.5	86.1	39.7		
	18	**68.3**	73.6	71.8	64.5	52.1	48.5	87.5	41.6		
	19	**68.7**	74.6	73.0	64.0	48.4	45.0	85.5	36.7		
	20	**67.8**	74.4	72.3	59.1	43.0	40.4	86.7	36.0		
	21	**66.8**	73.8	71.0	54.4	41.6	39.5	84.5	34.7		
夜間	22	**65.3**	72.7	69.6	50.1	38.3	37.2	85.4	33.1	65	70
	23	**65.1**	69.5	63.6	42.0	34.2	33.0	90.6	28.9		
	0	**63.9**	68.9	62.6	41.6	35.5	34.6	90.2	31.0		
	1	**64.6**	69.7	63.1	41.5	35.4	34.3	87.9	32.1		
	2	**65.6**	69.7	62.7	42.6	34.9	34.1	92.8	30.3		
	3	**67.1**	73.0	67.7	47.5	36.3	35.2	89.3	30.1		
	4	**67.7**	74.6	71.0	52.5	39.8	38.4	87.7	34.3		
	5	**70.3**	76.5	73.7	61.7	46.0	43.3	91.1	37.3		
昼間	6	**71.2**	76.9	74.6	66.7	54.7	51.1	89.9	41.5	70	75
	7	**71.0**	76.4	74.7	67.8	55.9	52.6	87.1	44.5		
	8	**70.4**	76.4	74.4	66.2	51.9	49.3	86.1	42.2		
昼間		**70**	76	74	64	50	47	90	35	70	75
夜間		**67**	72	67	47	38	36	93	29	65	70

時間変動図

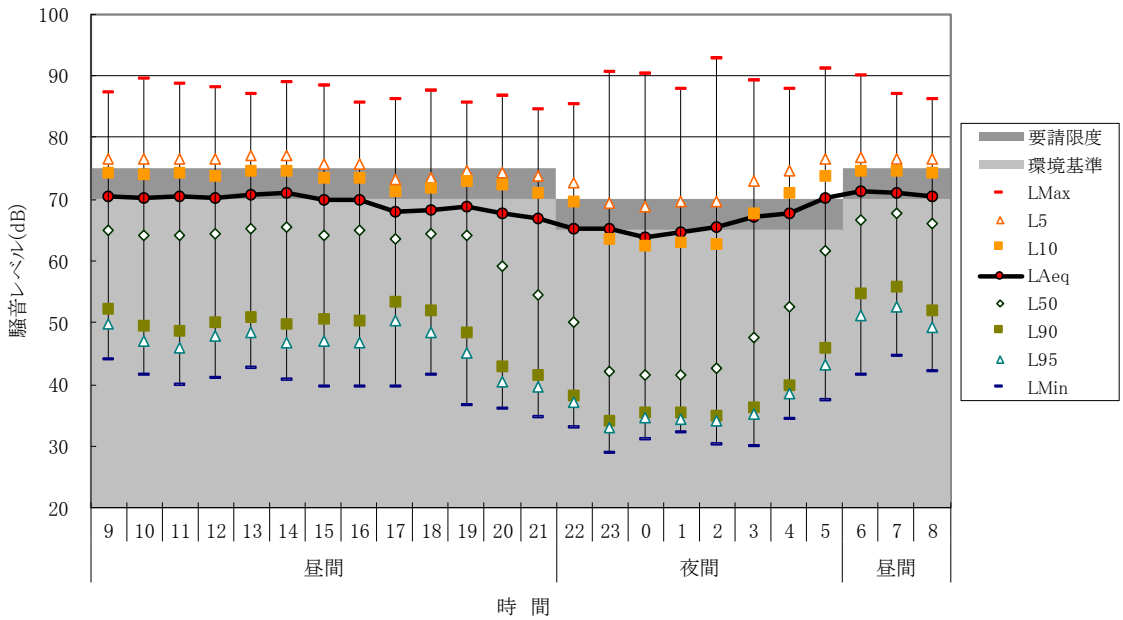


表 3-1-4　騒音レベル測定結果(地点 No.2、1 時間値)

調査地点： No.2　山田台大綱白里線　山田台133-6付近
区間番号： 42550
調査日時： 令和5年2月8日（水）9時～翌9時

時間区分		騒音レベル(dB)								環境基準	要請限度
昼夜	時	L_{Aeq}	L_5	L_{10}	L_{50}	L_{90}	L_{95}	L_{Max}	L_{Min}		
昼間	9	67.6	73.6	71.4	62.6	55.6	53.7	83.3	46.9	70	75
	10	68.0	73.9	71.4	63.0	56.2	54.3	91.5	43.6		
	11	68.1	74.1	71.5	63.5	56.6	55.0	83.6	44.6		
	12	66.9	73.2	70.3	60.8	52.5	50.1	83.6	40.8		
	13	67.4	73.5	70.6	61.1	51.2	48.5	85.1	40.3		
	14	67.4	73.1	70.5	61.8	52.0	50.1	94.6	42.1		
	15	67.1	72.6	69.7	60.9	51.4	49.6	87.7	41.6		
	16	66.2	71.9	69.4	60.4	51.1	48.8	85.6	41.0		
	17	64.6	70.1	68.3	59.6	52.5	50.2	81.6	40.0		
	18	64.6	69.9	68.1	59.3	50.1	47.4	84.9	36.2		
	19	64.6	69.4	67.1	55.1	44.9	42.6	93.3	36.2		
	20	63.0	69.3	66.8	53.7	43.3	41.1	84.4	36.0		
	21	60.0	67.1	64.1	49.8	38.4	36.9	82.7	33.5		
夜間	22	59.5	65.9	61.9	47.2	38.1	36.9	80.7	33.3	65	70
	23	59.0	64.9	60.5	45.0	38.4	37.6	79.8	34.3		
	0	59.3	63.9	58.7	42.0	37.4	36.6	86.2	33.7		
	1	57.4	60.5	55.3	40.6	36.2	35.3	81.2	31.5		
	2	60.2	65.4	60.3	42.7	36.4	35.5	84.3	32.2		
	3	62.2	66.3	61.5	43.5	36.8	36.0	88.9	32.2		
	4	62.0	67.9	64.1	49.8	40.9	39.6	82.1	35.4		
	5	64.2	70.7	67.7	55.8	45.0	42.5	82.6	37.4		
昼間	6	66.7	72.6	69.9	59.3	49.9	48.1	86.8	41.2	70	75
	7	66.6	72.3	70.1	61.3	51.1	49.3	87.8	41.3		
	8	67.2	72.9	70.4	61.7	54.7	53.1	84.4	43.7		
昼間		66	72	69	60	51	49	95	34	70	75
夜間		61	66	61	46	39	38	89	32	65	70

時間変動図

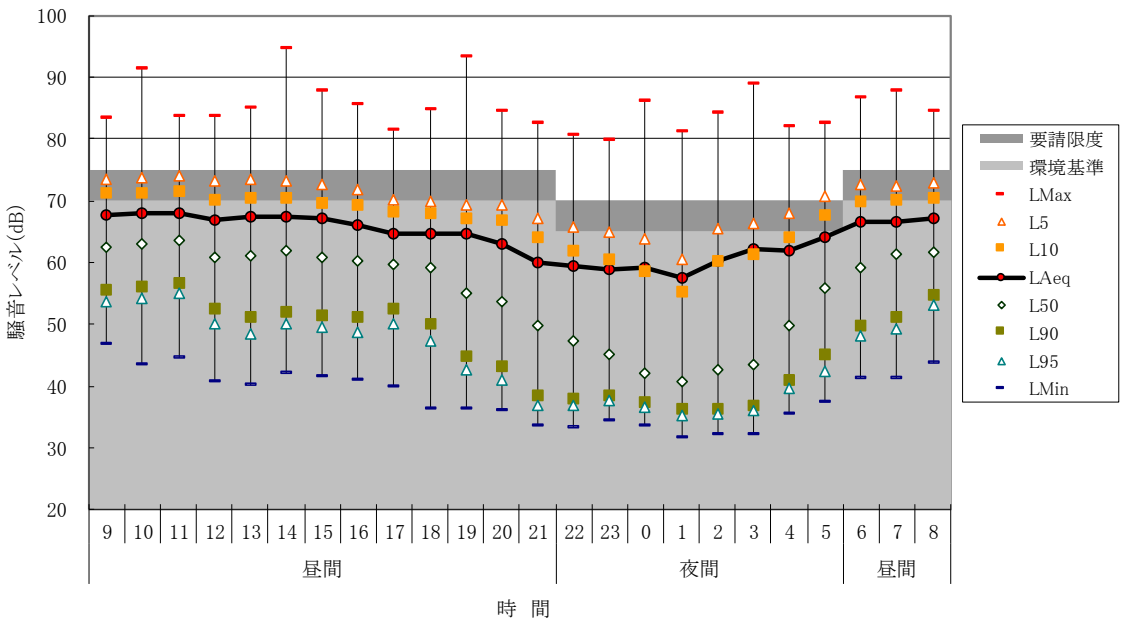
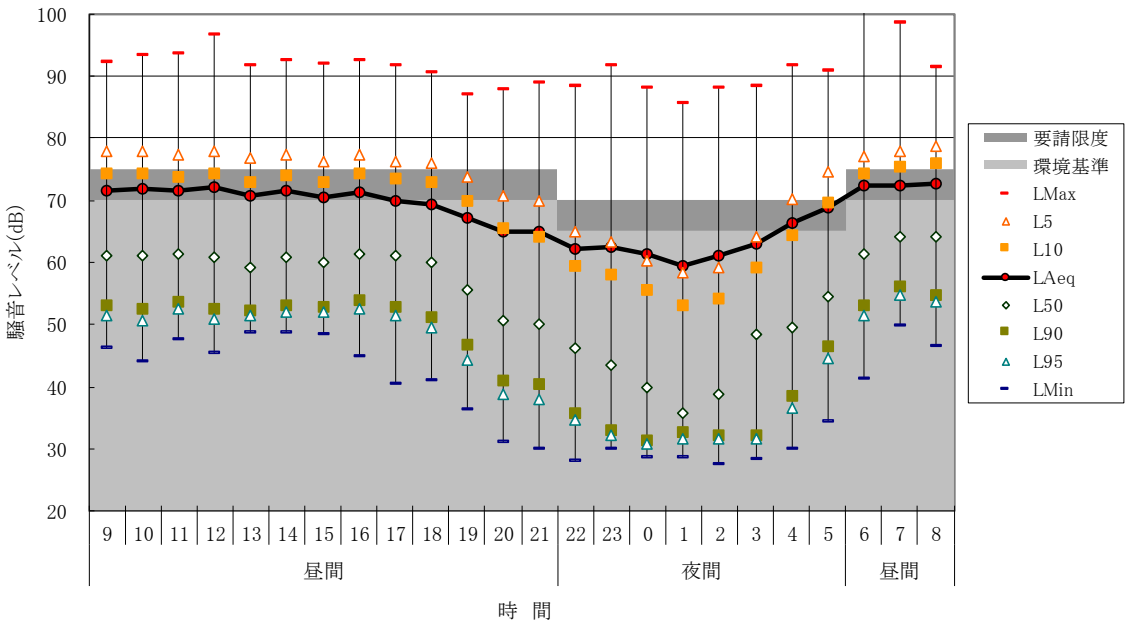


表 3-1-5　騒音レベル測定結果（地点 No.3、1 時間値）

調査地点：　No.3　岩富山田台線　山田台689付近
区間番号：　62830
調査日時：　令和5年2月8日（水）9時～翌9時

時間区分		騒音レベル(dB)								環境基準	要請限度
昼夜	時	L_{Aeq}	L_5	L_{10}	L_{50}	L_{90}	L_{95}	L_{Max}	L_{Min}		
昼間	9	**71.5**	77.8	74.4	61.0	53.0	51.5	92.1	46.1	70	75
	10	**71.9**	77.8	74.2	61.1	52.6	50.7	93.4	44.1		
	11	**71.7**	77.3	73.9	61.4	53.7	52.5	93.6	47.7		
	12	**72.0**	77.9	74.4	60.8	52.6	50.8	96.7	45.3		
	13	**70.8**	76.7	73.0	59.1	52.3	51.5	91.8	48.6		
	14	**71.5**	77.4	74.1	60.7	53.1	52.0	92.5	48.8		
	15	**70.6**	76.2	72.9	60.1	52.9	51.9	91.9	48.4		
	16	**71.3**	77.3	74.4	61.5	53.9	52.6	92.4	44.9		
	17	**69.8**	76.3	73.4	61.1	52.9	51.4	91.6	40.5		
	18	**69.5**	75.9	73.0	60.0	51.2	49.4	90.6	41.0		
	19	**67.2**	73.8	69.9	55.5	46.7	44.4	87.0	36.3		
	20	**65.0**	70.7	65.5	50.6	40.9	38.9	87.9	31.0		
	21	**65.0**	70.0	64.2	50.1	40.4	38.0	88.8	29.9		
夜間	22	**62.3**	64.9	59.5	46.2	35.7	34.6	88.4	28.1	65	70
	23	**62.4**	63.2	58.1	43.4	33.0	32.2	91.6	29.9		
	0	**61.4**	60.2	55.6	39.9	31.4	30.7	88.1	28.6		
	1	**59.5**	58.3	53.2	35.9	32.7	31.5	85.6	28.5		
	2	**61.2**	59.1	54.2	38.7	32.1	31.6	88.2	27.6		
	3	**62.9**	64.2	59.2	48.3	32.3	31.5	88.4	28.2		
	4	**66.4**	70.3	64.4	49.6	38.5	36.6	91.8	30.0		
	5	**68.7**	74.6	69.7	54.6	46.5	44.5	90.9	34.5		
昼間	6	**72.5**	77.2	74.4	61.5	53.1	51.4	104.0	41.4	70	75
	7	**72.4**	77.9	75.4	64.2	56.2	54.9	98.5	49.9		
	8	**72.8**	78.8	75.9	64.2	54.9	53.6	91.3	46.6		
昼間		**71**	76	73	60	51	50	104	30	70	75
夜間		**64**	64	59	45	35	34	92	28	65	70

時間変動図



3-1-2　背後地騒音レベル

背後地騒音の調査結果総括表を表 3-1-6 に示す。

背後地での L_{A95} の値は昼間帯、夜間帯ごとに平均値を算出した。その値を面的支援システムのソフト上で残留騒音として設定した。

表 3-1-6　背後地騒音測定結果総括表

地点 No.	路線名（測定場所）	官民境界からの距離	時間区分	測定時間	等価騒音レベル(dB)	時間率騒音レベル(dB)					残留騒音 (dB)
					L_{Aeq}	L_{A5}	L_{A10}	L_{A50}	L_{A90}	L_{A95}	
1	一般国道126号（山田台288付近）	50m	昼間	10:10	47.0	51.7	50.0	45.0	40.4	39.4	40
				14:10	49.0	53.9	52.1	46.3	41.8	40.8	
		50m	夜間	22:20	42.1	47.6	45.8	36.5	30.6	29.6	30
				2:00	41.1	47.5	44.7	35.2	31.4	30.7	
2	山田台大綱白里線（山田1245-4付近）	50m	昼間	11:20	48.7	52.2	50.1	45.9	43.3	42.2	42
				16:00	48.6	52.5	50.5	46.0	43.2	42.4	
		50m	夜間	23:40	43.1	48.2	45.8	40.3	36.6	36.0	34
				3:00	41.3	46.9	44.7	37.4	31.5	31.0	
3	岩富山田台線（山田台650-14付近）	50m	昼間	10:50	48.3	53.2	51.3	45.4	39.7	38.8	40
				15:00	52.1	55.3	52.9	46.5	41.6	40.9	
		50m	夜間	23:00	41.6	42.5	40.0	33.5	30.0	29.0	29
				2:40	37.2	42.3	38.8	31.2	29.0	28.8	

注1) L_{Aeq}はエネルギー平均　L_{A5}, L_{A10}, L_{A50}, L_{A90}, L_{A95}は算術平均

注2)表中の強調文字（L_{A95}の時間区分平均値）は、面的評価支援システムの残留騒音として設定した値を示す。

3－2　交通量等調査結果

3-2-1　交通量調査

各基準点における交通量調査結果総括を表 3-2-1 に示す。なお、各測定値は 10 分間の数値を 6 倍し 1 時間値として計算したものである。

表 3-2-1　交通量調査結果総括表

調査地点［区間番号］	測定時刻	上り（台/時）				下り（台/時）				合計（台/時）					大型車混入率(%)
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型	二輪	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型	二輪	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型	二輪	計	
1 一般国道126号［15140/15150］	8:30	30	84	216	0	18	30	276	0	48	114	492	0	654	24.8
	13:00	42	54	324	12	30	24	354	0	72	78	678	12	840	18.1
	22:00	0	6	96	0	0	18	36	6	0	24	132	6	162	15.4
	3:00	6	12	36	0	12	12	54	0	18	24	90	0	132	31.8
	昼平均	**36**	**69**	**270**	**6**	**24**	**27**	**315**	**0**	**60**	**96**	**585**	**6**	**747**	**21.1**
	夜平均	**3**	**9**	**66**	**0**	**6**	**15**	**45**	**3**	**9**	**24**	**111**	**3**	**147**	**22.9**
2 山田台大綱白里線［42550］	9:20	36	42	186	0	42	42	174	0	78	84	360	0	522	31.0
	16:50	30	42	192	0	24	24	186	0	54	66	378	0	498	24.1
	23:00	6	24	12	0	0	0	24	0	6	24	36	0	66	45.5
	3:30	6	12	6	0	12	0	12	0	18	12	18	0	48	62.5
	昼平均	**20**	**30**	**99**	**0**	**20**	**17**	**99**	**0**	**66**	**75**	**369**	**0**	**510**	**27.6**
	夜平均	**6**	**18**	**9**	**0**	**6**	**0**	**18**	**0**	**12**	**18**	**27**	**0**	**57**	**52.6**
3 岩富山田台線［62830］	11:00	48	24	222	0	12	60	132	0	60	84	354	0	498	28.9
	13:30	36	42	174	0	30	72	228	6	66	114	402	6	588	30.9
	23:30	6	6	24	0	0	6	18	0	6	12	42	0	60	30.0
	2:00	0	0	6	0	0	6	6	0	0	6	12	0	18	33.3
	昼平均	**23**	**18**	**107**	**0**	**11**	**36**	**96**	**2**	**63**	**99**	**378**	**3**	**543**	**30.0**
	夜平均	**3**	**3**	**15**	**0**	**0**	**6**	**12**	**0**	**3**	**9**	**27**	**0**	**39**	**30.8**

3-2-2　走行速度調査

走行速度の調査結果を表 3-2-2 に示す。

調査結果は各地点で上下別、車種分類別にそれぞれ 10 台ずつ計測した平均値である。

表 3-2-2　走行速度調査結果

［km/h］

調査地点［区間番号］	時間区分	時刻	平均走行速度［km/h］				
			上り	下り	上り平均値	下り平均値	**断面平均値**
1 一般国道126号［15140/15150］	昼間	8:30	46.9	45.0	48.8	48.9	**48.8**
		13:00	50.6	52.8			
	夜間	22:00	54.6	49.1	54.1	52.4	**53.3**
		3:00	53.6	55.7			
2 山田台大綱白里線［42550］	昼間	9:20	32.8	32.1	33.2	34.0	**33.6**
		16:50	33.7	35.8			
	夜間	23:00	33.0	38.2	34.1	37.0	**35.6**
		3:30	35.3	35.7			
3 岩富山田台線［62830］	昼間	10:50	39.6	43.4	41.2	45.2	**43.2**
		15:00	42.7	46.9			
	夜間	23:00	49.7	46.6	50.3	47.0	**48.6**
		2:40	50.9	47.4			

４．　面的評価結果

４－１　評価区間

面的評価を行った区間概況を表 4-1-1 に示す。

評価区間は H27 センサス区間を基に、道路調査・沿道調査で調査した道路構造や地形の変化等を考慮し区間を設定した。

また非観測区間は､ASJ モデルの推計値より実測区間との構造的要因による差を求め、確定値を算出した。

表 4-1-1　評価区間概況

地点No.	路線番号	路線名	注1 センサス番号	評価区間番号	実測区間	起点住所	終点住所	車線数 上り	車線数 下り	注2 区間延長(km)	道路構造 上り	道路構造 下り	低騒音舗装	低騒音舗装の割合(%) 上り	低騒音舗装の割合(%) 下り	道路幅(m)	歩道幅(m) 上り	歩道幅(m) 下り	注3 用途地域	注3 環境基準類型	その他道路構造等
1	126	一般国道126号	15140	15140-1		八街市山田台	八街市山田台	1	1	0.7	平面	平面		0	0	10.3	1.5	1.7	指定なし	B	
			15150	15150-1	○	八街市山田台	八街市山田台	1	1	0.6	平面	平面		0	0	11.8	2.3	2.7			
2	83	主要地方道 山田台大網白里線	42550	42550-1	○	八街市山田台	八街市山田台	1	1	0.2	平面	平面		0	0	13.9	2.3	2.4	指定なし	B	
3	289	一般県道 岩富山田台線	62830	62830-1	○	八街市沖	八街市山田台	1	1	4.4	平面	平面		0	0	7.4	1.1	0.7	指定なし	B	

注1）センサス番号はH27年道路交通センサスの交通量調査単位区間番号
注2）区間延長は面的支援ソフト上で自動取得した距離を記入したため、センサス情報の区間延長と異なる場合もある
注3）環境基準類型、用途地域は、測定地点のもの

4－2　評価結果（本年度調査）

本年度調査分の面的評価結果総括表を表 4-2-1、図 4-2-1 に示す。

これによると、No.1 の一般国道 126 号(区間：15140/15150)では、昼間の時間帯は 98.9%、夜間の時間帯は 89.5%の環境基準達成率であった。

No.2 の山田台大網白里線(区間：42550)では、昼間と夜間の時間帯ともに 100%の環境基準達成率であった。

No.3 の岩富山田台線(区間：62830)では、昼間の時間帯は 96.5%、夜間の時間帯は 98.8%の環境基準達成率であった。

表 4-2-1　面的評価結果総括表（本年度調査）

路線名 (区間番号)	評価区間数	延長(km)	時間帯	全体の戸数	面的評価(全体)			面的評価(近接空間)			面的評価(非近接空間)			昼夜共に基準値以下		
					非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	割合(%)
No.1 一般国道126号 (15140/15150)	1	3.4	昼間	95	1	94	**98.9**	1	43	97.7	0	41	100.0	10	85	**89.5**
			夜間		10	85	**89.5**	10	34	77.3	0	41	100.0			
No.2 山田台大網白里線 (42550)	1	2.6	昼間	15	0	15	**100.0**	0	7	100.0	0	8	100.0	0	15	**100.0**
			夜間		0	15	**100.0**	0	7	100.0	0	8	100.0			
No.3 岩富山田台線 (62830)	1	0.8	昼間	86	3	83	**96.5**	1	41	97.6	2	42	95.5	3	83	**96.5**
			夜間		1	85	**98.8**	1	41	97.6	0	44	100.0			
全体	8	6.8	昼間	196	4	192	**98.0**	2	91	97.8	2	91	97.8	13	183	**93.4**
			夜間		11	185	**94.4**	11	82	88.2	0	93	100.0			

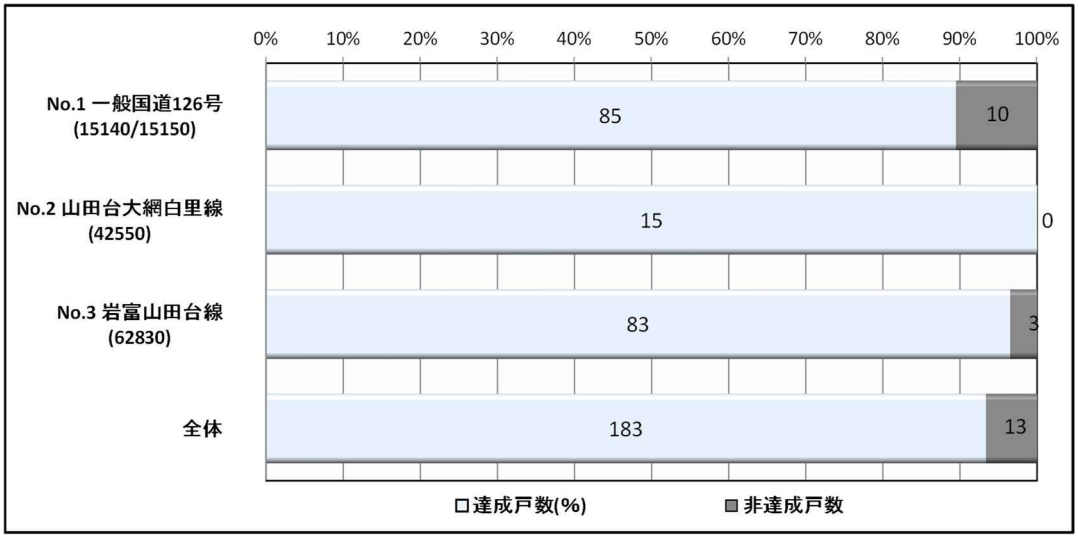


図 4-2-1　面的評価結果（本年度調査）

4－3　評価結果（5 年間）

4-3-1　環境基準の達成状況（全体評価）

八街市内の評価対象区間全体の評価結果を表 4-3-1、図 4-3-1 に示す。

八街市内全体では 2,818 戸に対して面的評価を実施し、全体では 95.7%の環境基準の達成率となった。また、そのうち近接空間の環境基準の達成率は 90.1%、非近接空間の環境基準の達成率は 99.6%であった。

表 4-3-1　面的評価結果総括表（5 年間）

	昼夜とも基準値以下		昼のみ基準値以下		夜のみ基準値以下		昼夜とも基準値超過	
	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)
八街市全体 (2.818戸)	2,697	**95.7**	45	1.6	2	0.1	74	2.6
近接空間 (1,162戸)	1,047	**90.1**	45	3.9	0	0.0	70	6.0
非近接空間 (1,656戸)	1,650	**99.6**	0	0.0	2	0.1	4	0.2

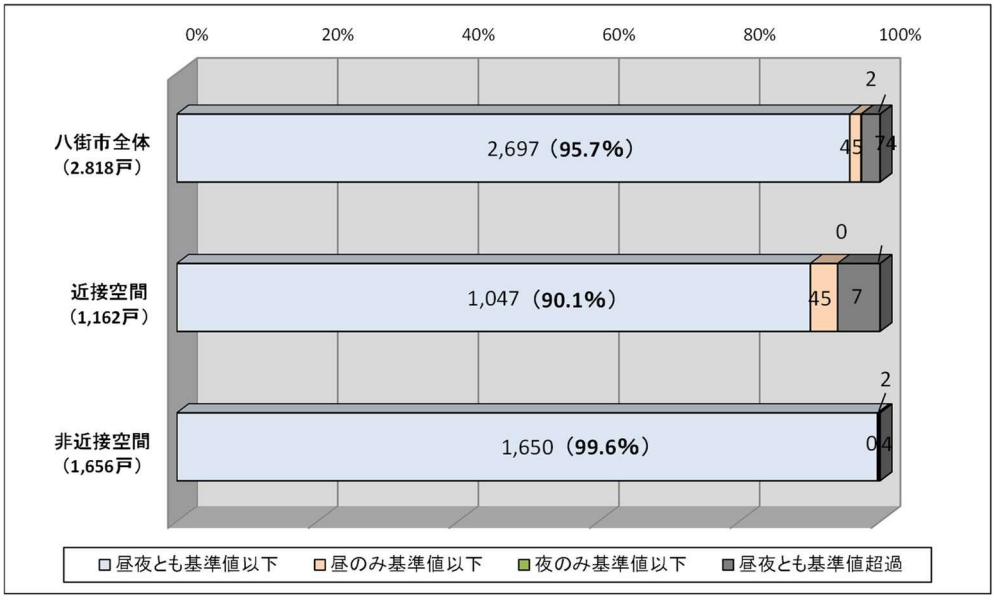


図 4-3-1　面的評価結果（5 年間）

4-3-1　種別にみた面的評価結果

八街市内の路線別の評価結果を表 4-3-2、図 4-3-2 に示す。

また、道路種類別の面的評価結果（戸数）を表 4-3-3 に、道路種類別の面的評価の結果（割合）を表 4-3-4 に示す。

表 4-3-2　面的評価結果（全体、路線別）

路線名（区間）	評価区間数	延長(km)	時間帯	全体の戸数	面的評価(全体)			面的評価(近接空間)			面的評価(非近接空間)			昼夜共に基準値以下	
					非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	非達成戸数(戸)	達成戸数(戸)	達成率(%)	達成戸数(戸)	割合(%)
一般国道126号	1	4.4	昼間	85	1	84	**98.8**	1	43	97.7	0	41	100.0	75	**88.2**
			夜間		10	75	**88.2**	10	34	77.3	0	41	100.0		
一般国道126号（千葉東金道路）	2	1.3	昼間	2	0	2	**100.0**	0	2	100.0	0	0	—	2	**100.0**
			夜間		0	2	**100.0**	0	2	100.0	0	0	—		
一般国道409号	1	1.4	昼間	564	64	500	**88.7**	61	188	75.5	3	312	99.0	464	**82.3**
			夜間		100	464	**82.3**	97	152	61.0	3	312	99.0		
一般県道岩富山田台線	4	11.8	昼間	86	3	83	**96.5**	1	41	97.6	2	42	95.5	83	**96.5**
			夜間		1	85	**98.8**	1	41	97.6	0	44	100.0		
主要地方道山田台大網白里線	1	0.2	昼間	15	0	15	**100.0**	0	7	100.0	0	8	100.0	15	**100.0**
			夜間		0	15	**100.0**	0	7	100.0	0	8	100.0		
神門八街線	2	4.6	昼間	195	0	195	**100.0**	0	76	100.0	0	119	100.0	195	**100.0**
			夜間		0	195	**100.0**	0	76	100.0	0	119	100.0		
成東酒々井線	2	5.7	昼間	487	1	486	**99.8**	0	182	100.0	0	305	100.0	486	**99.8**
			夜間		1	486	**99.8**	0	182	100.0	0	305	100.0		
千葉川上八街線	1	6.6	昼間	251	0	251	**100.0**	0	107	100.0	0	144	100.0	251	**100.0**
			夜間		0	251	**100.0**	0	107	100.0	0	144	100.0		
千葉八街横芝線	5	11.1	昼間	738	2	736	**99.7**	1	267	99.6	1	469	99.8	736	**99.7**
			夜間		2	736	**99.7**	1	267	99.6	1	469	99.8		
東金山田台線	1	2.3	昼間	76	1	75	**98.7**	1	38	97.4	0	37	100.0	75	**98.7**
			夜間		1	75	**98.7**	1	38	97.4	0	37	100.0		
八街三里塚線	1	2.3	昼間	157	0	157	**100.0**	0	73	100.0	0	84	100.0	157	**100.0**
			夜間		0	157	**100.0**	0	73	100.0	0	84	100.0		
八街停車場線	1	0.4	昼間	28	0	28	**100.0**	0	11	100.0	0	17	100.0	28	**100.0**
			夜間		0	28	**100.0**	0	11	100.0	0	17	100.0		
八日市場八街線	3	1.8	昼間	57	0	57	**100.0**	0	19	100.0	0	38	100.0	57	**100.0**
			夜間		0	57	**100.0**	0	19	100.0	0	38	100.0		
富里酒々井線	5	2.7	昼間	77	4	73	**94.8**	4	39	90.7	0	34	100.0	73	**94.8**
			夜間		4	73	**94.8**	4	39	90.7	0	34	100.0		
全体	30	56.6	昼間	2,818	76	2,742	**97.3**	69	1,093	94.1	6	1,650	99.6	2,697	**95.7**
			夜間		119	2,699	**95.8**	114	1,048	90.2	4	1,652	99.8		

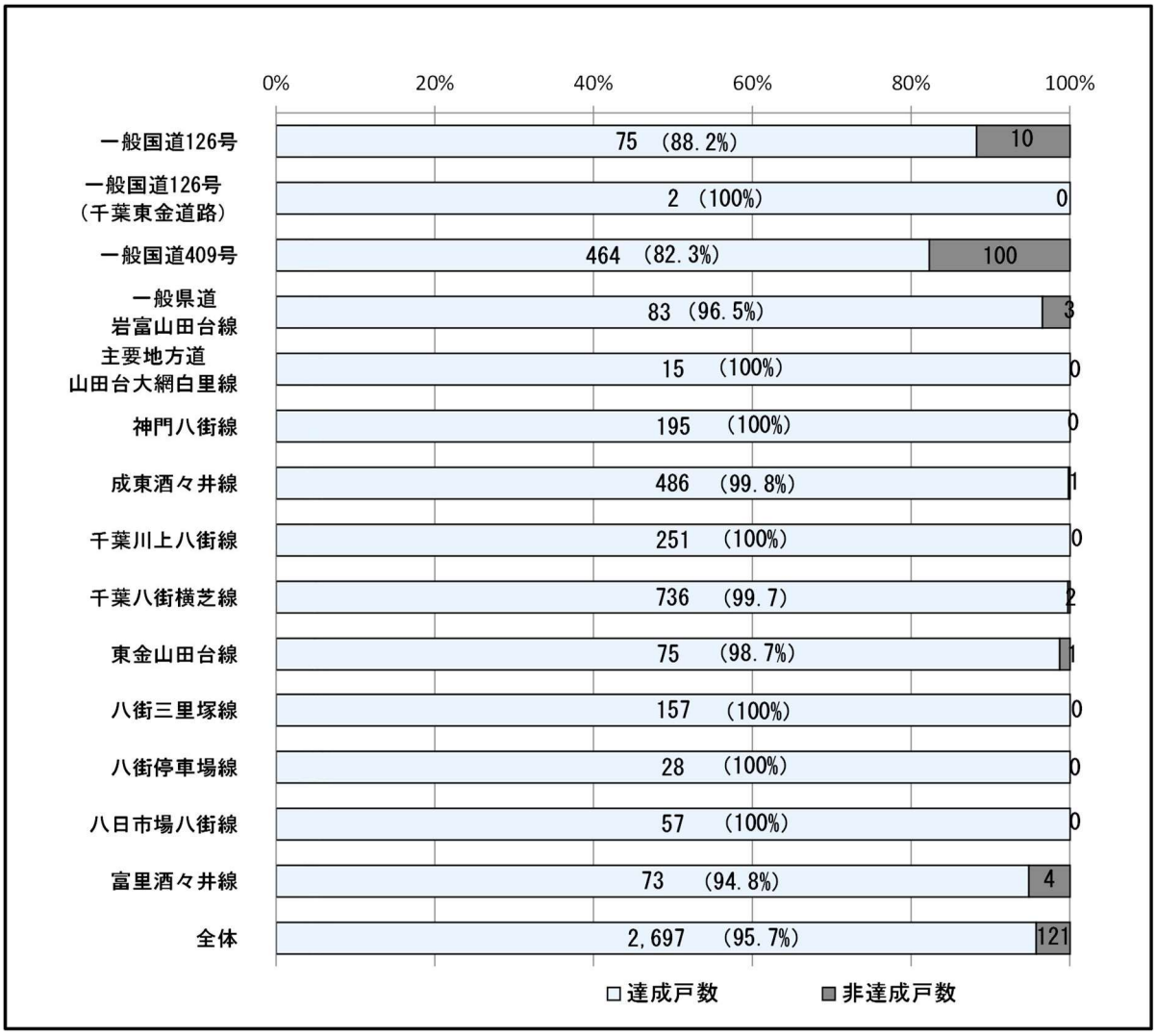


図 4-3-2　面的評価結果（全体、路線別）

表 4-3-3　面的評価結果（道路種類別、戸数）

1		2	3	4					5					6				
				評価結果(全体)					評価結果(近接空間)					評価結果(非近接空間)				
		評価区間延長 (km)	評価区間数 (区間)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (戸)	昼夜とも基準値以下 ① (戸)	昼のみ基準値以下 ② (戸)	夜のみ基準値以下 ③ (戸)	昼夜とも基準値超過 ④ (戸)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (戸)	昼夜とも基準値以下 ① (戸)	昼のみ基準値以下 ② (戸)	夜のみ基準値以下 ③ (戸)	昼夜とも基準値超過 ④ (戸)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (戸)	昼夜とも基準値以下 ① (戸)	昼のみ基準値以下 ② (戸)	夜のみ基準値以下 ③ (戸)	昼夜とも基準値超過 ④ (戸)
全体 (住居等戸数)		56.6	30	2,818	2,697	45	2	74	1,162	1,047	45	0	70	1,656	1,650	0	2	4
【道路種類別の内訳】	高速自動車国道																	
	都市高速道路																	
	一般国道	14.5	7	651	541	45	0	65	295	188	45	0	62	356	353	0	0	3
	都道府県道	42.1	23	2,167	2,156	0	2	9	867	859	0	0	8	1,300	1,297	0	2	1
	4車線以上の市町村道																	
	その他の道路																	

表 4-3-4　面的評価結果（道路種類別、達成率）

1		2	3	4					5					6				
				評価結果(全体)					評価結果(近接空間)					評価結果(非近接空間)				
		評価区間延長 (km)	評価区間数 (区間)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (%)	昼夜とも基準値以下 ① (%)	昼のみ基準値以下 ② (%)	夜のみ基準値以下 ③ (%)	昼夜とも基準値超過 ④ (%)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (%)	昼夜とも基準値以下 ① (%)	昼のみ基準値以下 ② (%)	夜のみ基準値以下 ③ (%)	昼夜とも基準値超過 ④ (%)	住居等戸数 ①＋②＋③＋④ (%)	昼夜とも基準値以下 ① (%)	昼のみ基準値以下 ② (%)	夜のみ基準値以下 ③ (%)	昼夜とも基準値超過 ④ (%)
全体 (割合)				100.0	95.7	1.6	0.1	2.6	100.0	90.1	3.9	0.0	6.0	100.0	99.6	0.0	0.1	0.2
【道路種類別の内訳】	高速自動車国道																	
	都市高速道路																	
	一般国道				83.1	6.9	0.0	10.0		63.7	15.3	0.0	21.0		99.2	0.0	0.0	0.8
	都道府県道				99.5	0.0	0.1	0.4		99.1	0.0	0.0	0.9		99.8	0.0	0.2	0.1
	4車線以上の市町村道																	
	その他の道路																	

５．　実施計画の見直し

５－１　R5 年度実施計画

過年度に作成した実施計画（全体計画）について、令和 4 年度の評価結果を考慮し、翌年度（令和 5 年度）以降の実施計画（案）を作成した。

作成した実施計画（案）を表 5-1-1 に示す。

表 5-1-1　R5 年度実施計画（案）

1	2	3	4	5	6	7	8		9		10		11		12		13	14	15	16	17
						面的評価の結果の更新															
一連番号	路線名	道路種別	車線数	路線延長	評価区間の総延長（全体）	ローテーション年数	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
				(km)	(km)	年	(km)		(km)		(km)		(km)		(km)		(km)	(km)	(km)	(km)	(km)
							計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	計画	計画	計画	計画
1	一般国道126号	3	2	1.5	1.3	5									1.3	1.3					1.3
2	一般国道126号（千葉東金道路）	3	2	1.5	1.4	5					1.5	1.4							1.4		
3	一般国道409号	3	2	11.5	11.8	5	2.6	2.6			9.1	9.2					2.6		9.2		
4	千葉八街横芝線	4	2	9.8	9.8	5			6.8	6.8			2.5	3.0				6.8		3.0	
5	千葉八街横芝線	4	4	1.3	1.3	5							1.4	0.3						1.3	
6	八街三里塚線	4	2	2.4	2.3	5			2.3	2.3								2.3			
7	八日市場八街線	4	2	1.8	1.8	5			1.8	1.8								1.8			
8	千葉川上八街線	4	2	6.8	6.6	5	6.6	6.6									6.6				
9	成東酒々井線	4	2	5.7	5.7	5							5.7	5.7						5.7	
10	富里酒々井線	4	2	2.7	2.7	5							2.7	2.7						2.7	
11	山田台大網白里線	4	2	0.2	0.2	5									0.2	0.2					0.2
12	八街停車場線	6	2	0.4	0.4	5					0.4	0.4							0.4		
13	神門八街線	6	2	4.6	4.6	5							4.6	4.6						4.6	
14	岩富山田台線	6	2	4.2	4.4	5									4.4	4.4					4.4
15	東金山田台線	6	2	2.5	2.3	5	2.3	2.3									2.3				
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
計				56.9	56.6		11.5	11.5	10.9	10.9	11.0	11.0	16.9	16.3	5.9	5.9	11.5	10.9	11.0	17.3	5.9

6．　適用基準等

6－1　騒音に係る環境基準

「環境基本法」第 16　条に基づく「騒音に係る環境基準（平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号、平成 11 年 4 月 1 日施行）」により道路に面する地域の環境基準は以下の表に示したとおりである。

本調査においては、この環境基準値との比較を行い評価した。

○千葉県における騒音に係る環境基準　（単位：dB）

地域類型	用途地域	地域の区分	時間の区分	
			昼間（6 時～22 時）	夜間（22 時～6 時）
A	第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域	一般地域	55 以下	45 以下
		２車線以上の車線を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B	第一種住居地域 第二種住居地域 準住居地域	一般地域	55 以下	45 以下
		２車線以上の車線を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下
C	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	一般地域	60 以下	50 以下
		２車線以上の車線を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

この場合において、「幹線交通を担う道路に近接する空間」については、上表にかかわらず特例として次表のとおりとする。

昼間（6～22 時）	夜間（22 時～6 時）
70 デシベル以下	**65 デシベル以下**

「幹線交通を担う道路」とは、高速道路、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道にあっては 4 車線以上の区間に限る）等を表す。

「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、以下のように車線数の区分に応じて、道路端からの距離によりその範囲を特定する。

・2 車線以下の車線を有する道路　　15 メートル
・2 車線を越える車線を有する道路　　20 メートル